2026 年 10 月 18 日

# 2026 年度 第 6 回科学保安検定講習会の様子

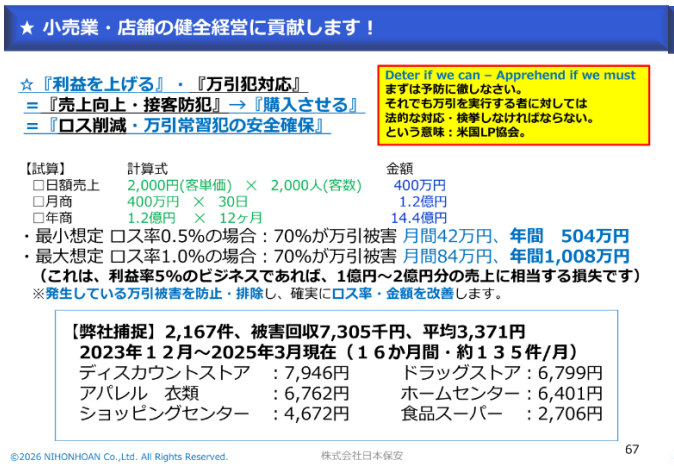
10 月 16 日（金）に第 6 回科学保安検定講習会が高千穂交易（株）のセミナールームで開催されました。オンラインも併用され、北海道（札幌 1 名）、九州（北九州 3 名）など日本全国から参加いただきました。第 6 回となる今回は、具体的な事例として、「科学保安警備の実践例」が加わり、より中身の濃い内容となりました。

〇研修会開始時の記念写真と講義中の様子





〇科学保安警備の実践例より







## 〇アジア太平洋小売業大会のレポート（遠藤会長補佐）

### APRCE2026／RETAIL EXPO Tokyo 2026 参加所感

― 万引防止・ロス対策の観点から ―

| | |
|---|---|
| 提出先 | 工業会 日本万引防止システム協会（JEAS） |
| 提出者 | 遠藤 寛之 |
| 参加日 | 2026 年 10 月 8 日（木）・9 日（金） |
| 会　場 | 東京国際フォーラム<br>（第 22 回アジア太平洋小売業者大会 併催展示会 RETAIL EXPO Tokyo 2026／ホール E） |

**1. はじめに**

2026 年 10 月 8 日・9 日の両日、東京国際フォーラムで開催された第 22 回アジア太平洋小売業者大会（APRCE2026）併催の「RETAIL EXPO Tokyo 2026」に参加しました。
日本での開催は 19 年ぶりとなり、大会テーマは「小売業の未来 ～革新と
会場では AI・ロボティクス・データ活用による小売の進化が随所で示さ
人化・無人化の流れが、万引・不正（ロス）対策のあり方そのものを問い
ました。
聴講した 4 社の講演と展示会場で得た知見を、万引防止の観点を中心に




## 〇参加者の声

・たくさんの製品の中で、どれを選んだら良いか、どこの警備会社に委託したら良いかを選ぶ際に参考となると感じました。このような工業会の活動はユーザーにとっても大切な活動だと感じました。参加して良かったです。

・あるコンビニさんで万引常習犯の顔が店頭に貼ってあったのですが、そのような場合の個人情報保護上どのような問題点があるのか分かりました。今後、認定個人情報保護団体・対象事業者としてちゃんとした対応します。

・はじめて参加したので、ドキドキしながら聞いておりました。試験も想像以上に難しかったです。💦

## 〇山根統括指導（副会長）より　～抜粋～



試験かなり難したったですよね（笑）。この研修会に最初から携わり 6 回目を迎えたことに感慨深いものを感じます。講義の内容は、より事例を踏まえた高みにレベルアップしています。
この5年前は年間約 400 店の顔識別機能付きカメラの導入でしたが、現在は年間約 1 万店の導入となっています。社会的ニーズにお応えできるよう日々の研鑽が必要になっております。